

建築士本試験について

👉 必ずご確認ください

建築士本試験は毎年1回実施されます。本試験の流れにつきましては、2023年を参考に下記にご案内いたしますが、変更となる場合もございますので予めご承知おきください。
なお、**TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。**

(注) 2023年10月時点では、日程等の詳細が公表されていません。受験申込等の日程は変更となる場合がございますのでご注意ください。

	一級建築士	二級建築士
受験申込受付（インターネット受付）	4月上旬の2週間	4月上旬の2週間
受験料	17,000円（払込手数料別）	18,500円（払込手数料別）
学科試験 実施日	7月の第4日曜日	7月の第1日曜日
学科試験 合格発表	8月末～9月上旬	8月下旬
設計製図試験 試験日	10月の第2日曜日	9月第2又は第3日曜日
設計製図試験 合格発表	12月下旬	12月上旬
試験会場	全47都道府県にて実施	

※一級および二級建築士試験ともに、受験には「受験資格」を満たす必要がございます。ご自身の受験資格について不明な点がございましたら、以下の「(公財)建築技術教育普及センター」にてご確認ください。

※一級および二級建築士試験ともに、学科試験免除者も申込時期や受験料は、学科試験受験者と同じです。

◆建築士試験の詳細は「(公財)建築技術教育普及センター」にお問い合わせください。

(公財)建築技術教育普及センター

住所：〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 紀尾井町パークビル

電話：03-6261-3310 ホームページ：<http://www.jaeic.or.jp/>

はじめに

この度は、TAC建築士講座をご受講いただきまして、まことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから建築士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC建築士講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC建築士講座

建築士講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1. 会員証について | P 5 |
| 2. 講義・教材について | P 7 |
| 3. 演習・答練について | P10 |
| 4. 公開模試について | P13 |
| 5. 質問・相談について | P14 |
| 6. 各種フォロー・サービス対応表 | P16 |
| 7. 各種サービス提供期限一覧 | P18 |
| 8. 教育訓練給付制度について | P19 |
| 9. モバイル問題集「Web トレーニング」の使用法 | P23 |
| 10. 返金制度について | P24 |

教室講座編

- | | |
|---------------------|-----|
| 1. 欠席した場合のフォロー | P26 |
| 2. もう一度講義を受講したい場合 | P27 |
| 3. 答案の採点および成績発表について | P28 |
| 4. 設計製図コースの受講について | P28 |

ビデオブース講座編

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について | P30 |
| 2. 答練・演習の教室振替について | P30 |
| 3. もう一度講義を受講したい場合 | P31 |

通信メディア編

- | | |
|-------------------|-----|
| 1. 教材発送について | P33 |
| 2. 答案添削の流れ | P34 |
| 3. i-support | P36 |
| 4. スクーリング | P37 |
| 5. 設計製図コースの受講について | P37 |

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。

登録をまだ行われていない場合は、
[<http://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、
→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、
画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「TAC利用ガイド」またはTAC WEB SCHOOL をご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

1. 講座開始日と受講期間
2. 会員証について
3. マイページ登録について
4. 講義出席状況の確認
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 教材を紛失した場合
9. 住所等を変更される場合 ※
10. 在籍証明書・履修証明書について
11. TAC利用上の注意事項
12. 災害時の対応・行動

教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 欠席した場合の教材受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブースの利用方法
5. ビデオブースの予約

通信メディア編

1. 教材発送について
2. TAC WEB SCHOOL 利用方法
3. TAC WEB SCHOOL に関するFAQ



通学メディア・通信メディア共通編



1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。
教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。
ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証のクラス登録手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証のクラス登録手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数＋1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料［会員証1枚につき500円（税込）］がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものとして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

2 講義・教材について

1. 講義一覧

講義名		一級総合学科本科生	一級学科本科生	二級総合学科本科生	一級学科本科生	一級上級学科本科生	一級学科直前バック 模試あり	一級学科直前バック 模試なし	一級構造力学マスター	一級法規関係法令マスター	二級 力学基礎	二級 法規基礎	二級 本講義（4科目）	一級総合設計製図本科生	一級設計製図本科生	二級総合設計製図本科生	二級設計製図本科生	一級設計製図早期講義
学科対策	一級 構造 力学マスター	●	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	一級 法規 関係法令マスター	●	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—
	一級 構造 力学マスターまとめテスト	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	二級 力学基礎講義	—	—	●	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—
	二級 法規基礎講義	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—
	一級 本講義（5科目）	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	二級 本講義（4科目）	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	—	—	—
	一級 上級演習講義（5科目）	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	中間テスト	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	法規特訓テスト	●	●	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	直前テスト	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	総まとめ講義	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	公開模試	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
設計製図	設計早期講義	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	●	—	●
	設計製図講義	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●	—

●：コースに含まれている／—：コースに含まれていない／▲：選択した科目のみ含まれている

2. コース別配付教材一覧

◎一級建築士 配付教材一覧

講義名	配付予定教材 (テキスト等)	一級建築士										教材配付 開始予定
		総合学科 本科生	学科 本科生	上級学科 本科生	学科直前 バック 公開模試あり	学科直前 バック 公開模試なし	構造力学 マスター	関係法令 マスター	総合設計 製図本科生	設計製図 本科生	設計製図 早期講義	
構造力学マスター	構造 テキスト・項目別問題集	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	【通学生の注意】各講義第1回授業日の1週間前にお渡し可能となります。【最初に一括での渡しではございませんので、ご注意ください】。各校送付でのお渡しとなりますので、会費をお持ちの上、お受け取りください。 【通信生の注意】郵送でのお渡しとなります。H20の日程表（通信発送日程）を確認ください。
関係法令マスター	法規 テキスト・項目別問題集 建築基準関係法令集	●	—	—	—	—	—	●	—	—	—	
構造力学マスター まとめテスト	問題・解説冊子	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
本講義 ・ 上級講義	法規 テキスト 項目別問題集・年度別問題集 建築基準関係法令集	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
	構造 テキスト 項目別問題集・年度別問題集	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
	計画 テキスト 項目別問題集・年度別問題集	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
	環境・設備 テキスト 項目別問題集・年度別問題集	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
	施工 テキスト 項目別問題集・年度別問題集	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
	確認テスト	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
	モバイル問題集「Webトレーニング」	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
中間テスト	問題・解説冊子(全4回)	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
法規特訓テスト	問題・解説冊子(全3回)	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
公開模試	問題・解説冊子	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	
総まとめ講義	なし(当日配付・講義録添付)	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	
直前テスト	問題・解説冊子(全4回)	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	
設計早期講義・ 設計製図講義	設計製図新体系テキスト	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	
設計早期講義	設計早期レジュメ	—	—	—	—	—	—	—	●	—	●	
設計早期講義	設計早期課題	—	—	—	—	—	—	—	●	—	●	
設計製図講義	課題	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	

●コースに含まれるもの / —: コースに含まれないもの

※配付教材及び配付予定開始日については変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※教室講座は、テキスト、問題集及び建築基準関係法令集は受付窓口でのお渡し、その他の教材は原則的に教室配付となります。

※設計製図コースで使用する「製図用具」は、受講料に含まれておりません。各自ご用意ください。なおTACが推奨する「製図用具」は製図講義までにTAC Web Schoolマイページにてご案内します。

※教材の訂正情報について

配付教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。ログイン後、学習フォローの「正誤情報」メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

◎二級建築士 配付教材一覧

講義名	配付予定教材 (テキスト等)	二級建築士						教材配付 開始予定日
		総合学科 本科生	学科 本科生	二級本講義 (単科)	力学・法規 基礎講義	総合設計製 図本科生	設計製図 本科生	
力学基礎講義	構造 テキスト	●	—	—	▲	—	—	【通学生の方】各講義第1回目実施日の1週間前よりお渡し可能となります（最初に「一括でのお渡しではございませんので、ご注意ください」。各校舎受付でのお渡しとなりますので、会員登録をお持ちの上、お受け取りください。 【通信生の方】郵送でのお渡しとなります。HPの日程表（通信発送日程）を確認ください。
法規基礎講義	法規 テキスト 建築基準関係法令集	●	—	—	▲	—	—	
本講義	構造 テキスト・問題集	●	●	▲	—	—	—	
	法規 テキスト・問題集 建築基準関係法令集	●	●	▲	—	—	—	
	計画 テキスト・問題集	●	●	▲	—	—	—	
	施工 テキスト・問題集	●	●	▲	—	—	—	
	確認テスト	●	●	▲	—	—	—	
	モバイル問題集「Webトレーニング」	●	●	—	—	—	—	
中間テスト	問題・解説冊子(全4回)	●	●	—	—	—	—	
公開模試	問題・解説冊子	●	●	—	—	—	—	
総まとめ講義	なし（当日配付・講義録添付）	●	●	—	—	—	—	
	確認テスト	●	●	—	—	—	—	
直前テスト	問題・解説冊子	●	●	—	—	—	—	
設計早期講義	設計早期冊子	—	—	—	—	●	—	
	設計早期課題	—	—	—	—	●	—	
設計製図講義	設計製図新体系テキスト	—	—	—	—	●	●	
	課題	—	—	—	—	●	●	

●：コースに含まれるもの / —：コースに含まれないもの / ▲：申込科目のみ含まれるもの

※配付教材及び配付開始予定日については変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※教室講座のテキスト、問題集及び建築基準関係法令集は受付窓口でのお渡し、その他の教材は原則的に教室配付となります。

※設計製図コースで使用する「製図用具」は、受講料に含まれておりません。各自ご用意ください。なおTACが推奨する「製図用具」は製図講義までにTAC Web Schoolマイページにてご案内します。

※教材の訂正情報について

配付教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。ログイン後、学習フォローの「正誤情報」メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

3

演習・答練について

演習や答練の実施は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

※学科試験対策のみ。

◆実施テスト類一覧

テスト・答練名	一・二級総合学科本科生	一・二級学科本科生	一級上級学科本科生	一級学科直前バック 模試あり	一級学科直前バック 模試なし	一級構造力学マスター	一級関係法令マスター	二級本講義（単科）	二級力学・法規基礎講義
確認テスト	●	●	●	－	－	●	●	▲	▲
構造力学マスターまとめテスト（一級のみ）	●	－	－	－	－	－	－	－	－
中間テスト	●	●	●	－	－	－	－	－	－
法規特訓テスト（一級のみ）	●	●	●	－	－	－	－	－	－
公開模試	●	●	●	●	－	－	－	－	－
直前テスト	●	●	●	●	●	－	－	－	－

●：実施あり／－：実施なし／▲：申込科目のみ実施あり

＜教育訓練給付制度をご利用される方へ＞

- ・通学生（教室生・ビデオブース生）の方については、修了要件上の出席率算定において、全科目が出席のカウント対象外となります。
- ・Web 通信生の方については、修了要件上の添削答案提出率算定において、全科目添削の対象答案となりますので、ご提出が必要です。

◆採点答案・成績表有無

テスト・答練名	採点答案	成績表
確認テスト	自己採点	自己採点
構造力学マスターまとめテスト（一級のみ）	自己採点	自己採点
中間テスト	●	●
法規特訓テスト（一級のみ）	●	●
公開模試	●	●
直前テスト（一級のみ）	● ※第4回のみ自己採点	● ※第4回のみ自己採点

◆各種テスト・答練実施方法

テスト名		科目	解答時間	返却方法		
				教室	ビデオブース	Web通信 DVD通信
確認テスト		一級 構造力学マスター	50 分	自己採点		
		一級 関係法令マスター				
		二級 力学基礎講義				
		二級 法規基礎講義				
		一級本講義（5科目）				
		二級本講義（4科目）				
		上級演習講義（5科目）				
		総まとめ講義（二級のみ）				
構造力学マスターまとめテスト（一級のみ）			100 分	自己採点		
中間テスト	一級	法規	60 分	コンピュータによる採点を行います。 TAC到着後、原則として約10日～14日 でTAC WEB SCHOOL マイページ上の個人別 成績表をアップします。 （答案用紙は返却しません。）		
		構造				
		計画・環境・設備				
		施工				
	二級	構造	60 分			
		法規				
		計画				
		施工				
法規特訓テスト（一級のみ）			105 分	コンピュータによる採点を行います。		
公開模試		本試験と同じ時間帯で実施します。		コンピュータによる採点を行います。		
直前テスト	一級	計画・環境:50分、法規105分、構造・施工90分		第1～3回 採点付、第4回 自己採点		
	二級	計画・法規：180分、構造・施工：180分		自己採点		

※問題数・解答時間・採点の有無は変更となる場合があります。

1. 確認テスト

原則前回の学習範囲について、復習としてテストを実施します。「基本事項を主体としてテキストの記述内容が理解できているか」を客観的に測ります。

実施時間

解答制限時間は50分です。教室講座受講の場合は、通常の講義時間内に問題を解き、終了後「解答解説」を配付します。ビデオブース講座・通信講座を受講の場合は、受講後に問題（講義録に添付）を各自で解いてください。なお、採点は自己採点です。

2. 中間テスト

(1) 内容

学習した内容について理解度を確認し、実践力をつける演習です。

【一級】第1回：法規、第2回：構造、第3回：計画・環境・設備、第4回：施工

【二級】第1回：構造、第2回：法規、第3回：計画、第4回：施工

(2) 解答時間

60分 ※解説講義はありません。

(3) 解答形式

マークシート方式での解答となります。解答時にボールペン等（消せるボールペンを含む）で解答した場合は、読み込みができませんので、**解答には必ずHBまたはBのシャープペンシルもしくは鉛筆をご使用ください。**

(4) 答案について

ご提出いただいたマークシートは返却いたしません。TAC到着後、約10～14日でマイページ上に個人別成績表を掲載いたします。間違えてしまった問題や解けなかった問題は確実に見直しをしてください。

3. 公開模試

「公開模試」は、「本試験と同じ時間帯に、同じ形式で出題した問題を解く」⇒「答案回収」⇒「個人別成績表を個人ごとのTAC WEB SCHOOLのマイページに掲載」という形式にて実施いたします。

TAC受講生以外も多数参加いたします。本試験の予行演習のつもりでご参加ください。

※公開模試の補足事項については「**4** 公開模試について」をご参照ください。

4. 直前テスト

時間配分等も含めた最終チェックができる演習です。一級では第1～3回については採点処理を行います（第4回は自己採点になります）。二級ではすべて自己採点になります。

【成績表閲覧方法】

- i コンピュータ処理を行った成績表を閲覧する際には、**マイページ登録**が必要です。本科生・パックス生・単科生に関わらず、必ずマイページ登録を行ってください。
- ii TAC WEB SCHOOLにログインし、ご自身がお申込中の対象講座のページを開いていただき、「成績表」をクリックしてください。



【閲覧可能期間】 2024年7月31日まで（学科）

※期日を過ぎますとログインできず、成績表（個人別成績表など）はご覧いただけません。

4

公開模試について（学科試験対策）

本年の公開模試は一級・二級でそれぞれ1回実施いたします。会場受験の実施日は以下を予定しています。

●二級建築士 公開模試

実施日	実施校舎
6/16(日)	新宿校・梅田校

●一級建築士 公開模試

実施日	実施校舎
6/22(土)	水道橋校、新宿校、渋谷校、京都校
6/23(日)	札幌校、仙台校、新宿校、池袋校、渋谷校、八重洲校、立川校、町田校、横浜校、大宮校、津田沼校、名古屋校、梅田校、なんば校、神戸校、広島校、福岡校

※実施時間は本試験に準じます。

※記載の内容は実施予定です（開催が近づきましたらあらためてご案内いたします）。

総合学科本科生・学科本科生・上級学科本科生（一級）・学科直前パック 公開模試あり（一級）の方は、申込コースに含まれているため、無料で受験することができます。公開模試は、会場受験のほか、自宅受験を選択することができます。

ただし、一定の期日までに会場選択等の手続（クラス登録手続といえます）が必要となります。実施会場・手続期限などの詳細は3月中旬完成予定の「一級・二級建築士 学科対策公開模試パンフレット」やマイページにてご案内いたしますので、そちらをご確認の上、お手続きをしてください。

※TACの公開模試は教育訓練給付制度の対象外となります。給付制度上の出席対象および提出課題には含まれません。

① 公開模試がお申込コースに含まれている方

総合学科本科生／学科本科生／上級学科本科生（一級）／学科直前パック 公開模試あり（一級）
⇒別途、受験番号発行（クラス登録）手続が必要です。

② 公開模試が有料の方

学科直前パック 公開模試なし（一級）／単科生

※定員に達した会場につきましては、申込及び受験番号発行（クラス登録）手続を締め切らせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。学習メディア・受講コースによって質問体制を以下のようにご用意しております。

1. 教室講義前後（教室講座のみ）

講義前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。また、質問が長い場合は、質問内容を書面にしてご用意していただき、会員番号と氏名を明記の上、担当講師に直接手渡ししてください。

2. 質問カード（ビデオブース講座、DVD通信講座のみ）

巻末の質問カードに会員番号・氏名・質問事項を記入し、ビデオブース講座の方は各校受付窓口に、DVD通信講座の方は郵送にてそれぞれご提出ください。

※質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約2週間で回答します。

※質問カードの提出締切は、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

3. 質問メール（Web通信講座・Webフォロー利用者のみ）

i-support 内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。同じく i-support 内の「よくある質問」も参考にしてください。

※質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約1週間で回答します。

※質問メールの利用方法は通信メディア編「**3**i-support」をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

【質問可能回数】 ※質問カード・質問メール共通

一級／二級総合学科本科生・一級／二級学科本科生・一級上級学科本科生	24回
一級学科直前バック	4回
一級総合設計製図本科生	25回
二級総合設計製図本科生	15回
一級／二級設計製図本科生	10回
一級構造力学マスター／一級法規関連法規マスター／二級力学基礎講義 二級法規基礎講義／二級本講義	3回
一級設計製図早期講義	5回

4. 質問内容について

TAC建築士講座以外の教材（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用される教材、他社で発行されている問題集やテキスト）についての質問や、一級・二級建築士試験の学習範囲を逸脱している質問、他資格に関する質問にはお答えできません。

受講コースに含まれている内容・科目のみ質問を受付いたします。受付できない質問内容の場合は、回答をしないで返却させていただきます。予めご了承ください。

★質問内容は具体的かつ簡潔に記入してください。ご利用の際は、以下の内容にご注意ください。

- (1) 皆様から寄せられる質問カード・質問メールには、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- (2) 質問カード・質問メールは上手に使う実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかをできるだけ詳しく書いてください。質問が具体的にあればあるほど、講師も確実に回答することができます。

5. 質問カード見本

※巻末の「質問カード（両面）」をサイズ変更せずにコピーしてご利用ください。

表面、裏面の必要事項を漏れなくご記入ください。

質問内容を具体的に簡潔に記入してください。

氏名、申込コース・受講形態を必ず記入してください。

質問する教材名、科目、ページ数を必ず記入してください。

宛名欄

返却時にそのまま宛先として使用します。正確に記入してください。

建築士講座 質問カード

質問内容

氏名

申込コース・受講形態

教材名・科目・ページ数

質問内容

建築士講座 質問カード返却用データファイル

氏名

申込コース・受講形態

返却日

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

フォロー内容	総合学科本科生・学科本科生・上級学科本科生			学科直前パック		
	教室講座	ビデオ ブース講座	Web 通信講座 DVD 通信講座	教室講座	ビデオ ブース講座	Web 通信講座 DVD 通信講座
クラス振替出席フォロー	●	—	—	●	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎ (500 円/回)	—	—	◎ (500 円/回)	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—	●	—
クラス重複出席フォロー	—	—	—	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	◎ (500 円/回)	◎ (500 円/回)	—	◎ (500 円/回)	◎ (500 円/回)	—
Web フォロー	●	●	● (DVD 通信のみ)	●	●	● (DVD 通信のみ)
音声DLフォロー	—	—	—	—	—	—
追っかけフォロー	●	—	—	●	—	—
i-support・質問メール	●	●	●	●	●	●
質問カード	—	●	● (DVD 通信のみ)	—	●	● (DVD 通信のみ)

「 ● 」：標準装備

「 ◎ 」：有料サービス

「 — 」：該当なし

フォロー内容	一級構造力学マスター・一級法規関係法令マスター 二級力学基礎・二級法規基礎・二級本講義			総合設計製図本科生・設計製図本科生		
	教室講座	ビデオ ブース講座	Web 通信講座	教室講座	Web 通信講座	DVD 通信講座 ※二級のみ
クラス振替出席フォロー	●	—	—	● (注)	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎ (500 円/回)	—	—	—	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—	—	—
クラス重複出席フォロー	—	—	—	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	—	—	—	—	—	—
Web フォロー	●	●	—	●	—	●
音声DLフォロー	—	—	—	—	—	—
追っかけフォロー	●	—	—	—	—	—
i-support・質問メール	●	●	●	●	●	●
質問カード	—	●	—	—	—	●

「 ● 」：標準装備

「 ◎ 」：有料サービス

「 — 」：該当なし

(注) 設計製図対策講義の次回添削返却予定の答案の提出は不可です。当日添削返却する宿題等の答案については提出可です。

フォロー内容	一級 設計製図早期講義	
	教室講座	Web 通信講座
クラス振替出席フォロー	●	—
ビデオブース振替フォロー	—	—
校舎間自由視聴制度	—	—
クラス重複出席フォロー	—	—
ビデオブース重複フォロー	—	—
Web フォロー	●	—
音声DLフォロー	—	—
追っかけフォロー	—	—
i-support・質問メール	●	●
質問カード	—	—

クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。定員締切となったクラスへの振替はできません。 ※学科対策のテスト類の採点も受けられます。 （注）設計製図対策講義の次回添削返却予定の答案の提出は不可です。当日添削返却する宿題等の答案については提出可です。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1講義 500 円（税込）]。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限りです。
クラス重複出席フォロー	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。なお、講座の指定した講義に限りです。
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1講義 500 円（税込）]。なお、講座の指定した講義に限りです。
Web フォロー	教室講義を収録した動画をWebにて視聴できます。
音声DLフォロー	教室講義を収録した音声パソコンにダウンロードできます。
追っかけフォロー	開講日後に申込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です（要予約・手数料不要）。
教室出席フォロー	特定の講義に関して、教室講座に出席できる制度です（手続き不要）。
i-support	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「よくある質問」「正誤情報」「i-コミュニティ」「講師からのメッセージ」の5つのメニューから構成されています。
質問メール・質問カード	学習上の疑問点をご記入いただき、講師・スタッフが回答します。

7

各種サービス提供期限一覧

各種サービス提供期限一覧 [2024 年合格目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限（一級・二級学科対策） 2024/ 7/31（会員証記載）

会員証有効期限（一級設計製図本科生） 2024/10/31（会員証記載）

会員証有効期限（二級設計製図本科生） 2024/ 9/30（会員証記載）

サービス内容		期限			
		一級		二級	
		学科対策	製図対策	学科対策	製図対策
通学メディアの教材受け渡し請求期限		2024/7/31	2024/10/31	2024/7/31	2024/9/30
ビデオブース(フォロー)視聴期限		2024/7/31	2024/10/31	2024/7/31	2024/9/30
通信メディアの教材問い合わせ期限		2024/7/31	2024/10/31	2024/7/31	2024/9/30
We b講義動画 音声ダウンロード利用期限		2024/7/31	2024/10/31	2024/7/31	2024/9/30
i-support 利用期限		2024/7/31	2024/10/31	2024/7/31	2024/9/30
質問メール		2024/7/16 T A C 必着	2024/10/2 T A C 必着	2024/7/3 T A C 必着	2024/9/10? T A C 必着
質問カード		2024/7/12 T A C 必着	2024/10/8?9? T A C 必着	2024/6/29 T A C 必着	2024/8/31 T A C 必着
中間テスト・法規特訓テスト（一級） マークシート提出期限		2024/6/30 T A C 必着	—	2024/6/25 T A C 必着	—
直前テスト（一級） 第 1～3 回 マークシート提出期限		2024/7/22 T A C 必着	—	—	—
答案 提出期限	設計早期講義	—	2024/6/28 T A C 必着	—	2024/6/28 T A C 必着
	設計製図講義	—	2024/10/1 T A C 必着	—	2024/8/27 T A C 必着

サービス内容	詳細
通学メディアの教材受け渡し請求期限	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが困難な場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース(フォロー)視聴期限	ビデオブースのご予約は、 <u>T A C 各校で定められた締切時間まで</u> にお手続ください。
通信メディアの教材問い合わせ期限	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
We b講義動画利用期限	期限後は講義等の視聴ができなくなります。
i-support 利用期限	期限後はご利用できません(質問メールは下記参照)。
質問カード・質問メール	期限後はご利用できません。期限後にご提出いただいた場合、回答は致しかねます。
各種テスト提出期限	本試験までに採点結果の通知ができるのは、 提出期限までに T A C に到着した分です。
課題添削答案提出期限	答案添削及び返却できるのは、 提出期限までに T A C に到着した分です。

※公開模試（自宅受験）の答案提出期限は3月中旬完成予定の「一級・二級建築士 学科対策公開模試パンフレット」にてご案内いたします。

※試験日程の発表等に伴い、日程が変更となる場合がございます。予めご了承ください。変更の際はマイページ、講義録等にてご案内いたします。

注：通信メディア受講で教育訓練給付制度をご利用の場合、答案は修了日まで受け付けいたします。各自の修了日まで全提出課題の8割以上をご提出ください。詳細は、「[8 教育訓練給付制度について](#)」のページを参照してください。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。現在TACで開講している講座は、「特定一般教育訓練」「専門実践教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限10万円）がハローワークから支給されます。[2023年10月1日現在]

1. 一般教育訓練対象コース

対象コース及び制度の詳細は「TAC教育訓練給付制度パンフレット」を必ずご確認ください。

●通学

コース名	指定番号	講義回数	出席率 80% 達成回数	受講期間
一級建築士 総合学科本科生 10月開講	15201220	全66回	53回以上 (※)	9ヶ月
一級建築士 学科本科生 1月開講	14100420	全51回	41回以上	6ヶ月
一級建築士 上級学科本科生 4月開講	19100523	全23回	19回以上	4ヶ月
一級建築士 総合設計製図本科生 3月開講	23200225	全22回	18回以上	7ヶ月
一級建築士 総合設計製図本科生 4月開講	23200328	全22回	18回以上	6ヶ月
一級建築士 設計製図本科生 7月開講	16100729	全10回	8回以上	2ヶ月
二級建築士 総合学科本科生 1月開講	15201323	全40回	32回以上	6ヶ月
二級建築士 学科本科生 4月開講	14100523	全24回	20回以上	5ヶ月
二級建築士 設計製図本科生 7月開講	16100821	全8回	7回以上	2ヶ月

※一級総合学科本科生内の「力学基礎講義（全8回）」は出席率80%達成回数の対象外です。

※公開模試、確認テスト、中間テスト、直前テストは出席率80%達成回数の対象外です。

●通信

コース名	指定番号	添削回数	受講期間
一級建築士 総合学科本科生 Web通信	16100523	全5回※1	9ヶ月
一級建築士 学科本科生 Web通信	17200626	全5回※1	6ヶ月
一級建築士 上級学科本科生 Web通信	19100626	全5回※1	6ヶ月
一級建築士 総合設計製図本科生 Web通信	23200420	全16回※2	7ヶ月
一級建築士 設計製図本科生 Web通信	17100420	全4回	3ヶ月
二級建築士 総合学科本科生 (DVD・Web通信)	16100626	全4回	7ヶ月
二級建築士 学科本科生 (DVD・Web通信)	17200729	全4回	5ヶ月
二級建築士 設計製図本科生 (DVD・Web通信)	17100523	全4回	3ヶ月

※1 5科目中4科目以上の解答が必要です。詳細は次ページ以降でご確認ください。

※2 変更の可能性がございます。変更の際は、TAC WEB SCHOOL マイページにてご案内いたします。

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヶ月以内に、「TAC/Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」に必要な事項をご記入の上、TACへご提出ください。講座のお申込みだけですと、教育訓練給付制度申込の登録は完了しておりません。必ずご提出ください。

併せてご本人確認のため、本人および住居所の確認ができるものをご提示ください（郵送の場合には、本人および住居所の確認ができるもののコピーを添付してください）。

★支給要件の照会

ご自身に教育訓練給付金の支給要件があるかどうかをハローワークで照会することができます。照会に必要な「教育訓練給付金支給要件照会票」はTAC各校舎にもございます。

ご自身の支給要件について不安がある方は、予め確認してから教育訓練給付制度申込をしていただく事をお勧めします。TACでは支給要件を満たしているかどうかの判断はできません。ご了承ください。

3. 受講にあたって

◆通学の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに出席率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通学生の修了要件として規定しております。

出席確認

講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読取を受けてください。専用スキャナーが教室に設置されている場合は、受講の際に必ずご自身で読取を行ってください。1日2講義以上ある場合は講義ごとにスキャンを行ってください。

ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。

出席状況は「TAC WEB SCHOOL」⇒「マイページ」⇒「学習記録」⇒「出席状況」にてご確認ください。

修了日までに出席率 80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。

登録のクラスを欠席したら

通学形態のフォロー制度（教室振替制度）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。音声DLフォローやWebフォローなど通信形態での受講や資料の受け取りだけの場合は、出席として扱われません。ご注意ください。

受講修了日について

通学生の受講修了日は、指定講座全体の講義最終日以降にTACが修了要件を確認する日です。講義最終日より約1週間後となります。各指定講座の修了日は、修了試験問題送付時にご案内いたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。

◆通信の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに添削答案提出率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通信生の修了要件として規定しております。

答案の提出

添削答案をご提出の際は専用の封筒でご郵送ください。白紙答案や著しく解答の記入が少ない答案は提出と認められませんのでご注意ください。

学科対策：教材送付と同封の封筒にマークシートを入れて提出してください。科目のマーク漏れやミスがないかを提出前に再度確認してください。

設計製図対策：添削答案をご提出の際は教材送付と同封の「データファイル」に答案を挟んでお送りください。

※スクーリング制度はありません。

【提出対象となる答案】

一級建築士：総合学科本科生・学科本科生・上級学科本科生

中間テスト：計画、環境・設備、法規、構造、施工

※上記5科目のうち、4科目以上の提出が必要です。

（確認テスト、構造力学マスターまとめテスト、法規特訓テスト、直前テスト、公開模試は対象外）

二級建築士：総合学科本科生・学科本科生

中間テスト：計画、法規、構造、施工

※すべての提出が必要です。（確認テスト、直前テスト、公開模試は対象外）

受講期間と受講修了日について

受講される講座の初回発送日から受講期間（P.19 対象コース一覧および「TAC教育訓練給付制度パンフレット」厚生労働大臣指定講座案内に記載）を経過した期日が修了日となります。

各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送りします。答案は修了日まで受け付けいたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。修了日以前に修了要件を満たされても、修了証明書等の発送は各自の修了日以降となります。

※Web講義の配信は、本試験日や会員証の有効期限等、各講座が定める期日までとなります。

修了日までご利用いただけない場合がございます。予めご了承ください。

※各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送りします。答案は修了日まで受け付けいたします。

4. 教育訓練給付制度修了試験について

修了試験問題は、対象コースをご受講の方に修了日の約2ヶ月前に郵送します。送付日程について事前に確認されたい場合は、お手数ですがお問い合わせください。修了試験の解答用紙は、試験問題送付時にご案内する提出日までを目安にTAC宛ご返送ください。

※資格試験（本試験）の受験および合格は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

5. 講座修了時

所定の期間内に要件を満たして修了された方には、修了日の翌日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の3点を郵送いたします。修了日から1週間以内に書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

6. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークでの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヶ月以内です。

※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

7. 教育訓練給付制度に関する詳細

■TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>



■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html



■TAC教育訓練給付制度パンフレット

- ・TAC各校舎にございます。
- ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。

「TAC教育訓練給付制度」パンフレット請求

TACカスタマーセンター

0120-509-117

平日・土日祝 10:00~17:00

9 モバイル問題集「Web トレーニング」の使用法

◆モバイル問題集「Web トレーニング」とは？

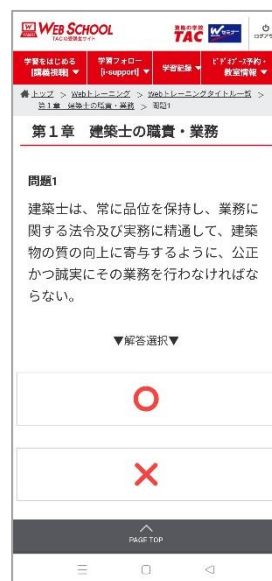
- ・いつでもどこでもスマホ一つで問題を解くことができます。
- ・通勤・通学途中などのスキマ時間でも問題演習ができます。
- ・問題は1問1答形式で出題され、正解か不正解かすぐにわかります。
- ・紙媒体の教材に加え、Web ならではの利便性を組み合わせることで、効率的、効果的な学習を加速させます。

※早割キャンペーン期間中の先行学習サービス（2023年8月8日～）は、法規を除く、一級4科目、二級3科目となります。

※2024年度版の問題集のご提供（2024年1月より順次）に合わせ、モバイル問題集の改定を行います。

※2024年度版ご提供の際に、学習履歴等は引き継がれません。予めご了承ください。

※OSのアップグレード又は端末のサポート状況等により、使用できない場合があります。



【推奨動作環境】 2023年10月現在

Web トレーニングは、TAC WEB SCHOOL 上でご利用いただけます。

動作環境は以下のサイトよりご確認ください。

<https://faq.tac-school.co.jp/support/list/web/knowledge939.html>



※動作環境はあくまで推奨環境です。また、動作環境は随時変更になります。

※動作環境以外では、サービスを一部ご利用できない場合がございます。

※一部の端末では、動作環境を満たしていても正常に動作しない場合がございます。また、動作のご案内については、ご対応できない場合がございます。

◆モバイル問題集「Web トレーニング」の使用法

マイページ、学習フォローの【教材】に使用法を掲載しております。ご確認ください。

10 返金制度について

◆開講前解約

TACでは、開講日前であれば受講料全額を返金し、受講契約を解除することができます（入会金 10,000 円を除く）。

※受講料返金に伴う振込手数料は、**お客様の負担**になります。

※下記の設計製図本科生 特別返金制度の対象外の方で開講日を過ぎての返金申請は通常の返金対応とさせていただきます（【TAC申込規約】参照）。

◆設計製図本科生 特別返金制度

以下の対象コースをお申込みの方で、2024 年一級または二級建築士学科試験に不合格だった際、設計製図本科生開講以降は以下の条件を満たした場合に 30,000 円を除き、対象コースの受講料を返金いたします。

【対象者・対象コース】

一級建築士	対象者	①2024 年合格目標 一級建築士 設計製図本科生をお申込みされた方で、2024 年一級建築士学科試験が不合格の方 ②TACが学科試験翌日に公表する合格推定点からマイナス 2 点以内の方 ※①・②両方を満たす方のみ対象
	対象コース	2024 年合格目標 一級建築士 設計製図本科生
二級建築士	対象者	①2024 年合格目標 二級建築士 設計製図本科生をお申込みされた方で、2024 年二級建築士学科試験が不合格の方 ②TACが学科試験翌日に公表する合格推定点からマイナス 2 点以内の方 ※①・②両方を満たす方のみ対象
	対象コース	2024 年合格目標 二級建築士 設計製図本科生

【利用期限等】

利用期限	一級建築士	2024 年 一級建築士学科試験の合格発表日から 3 日以内
	二級建築士	2024 年 二級建築士学科試験の合格発表日から 3 日以内
お手続きの際に必ずご用意いただくもの		● TAC建築士講座の対象コースの会員証 ● 2024 年一級または二級建築士学科試験の結果通知書 ● 身分証明書（コピー可） ● 印鑑 ● 銀行口座番号

※上記の利用期限日を過ぎての返金申請は、通常の返金対応とさせていただきます（【TAC申込規約】参照）。

※当制度をご利用の方は、返金後は対象コースを引き続き受講できません。また、付随する教材類も返却していただきます（通信講座の方は発送済の教材類を**お客様の送料負担**でご返却いただきます）。

※当制度の受講料返金に伴う振込手数料は、**お客様の負担**になります。



教室講座編



1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※各種テストの採点も受けられます(P10～12)。設計製図コースは以下の(注1)をご覧ください。	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー (有料) ※各種テストの採点も受けられます(P10～12) (答えは校舎窓口に提出)。	各校舎のビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約、有料 ¥500 (税込)] 詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末でWeb通信を受講する	Webフォロー (無料) ※各種テストの採点も受けられます(P10～12) (答えは校舎窓口に提出)。	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。

(注1) 設計製図コースで、クラス振替出席フォロー利用の際の答案提出は、次回講義時に返却ができないため、答案提出をお断りいたします。当日実施した課題については、登録クラス出席の際に提出してください。なお、当日返却する宿題の添削は可能です。

(注2) Webフォローの答案提出は、次回登録クラス出席の際に提出してください。
最終講義で欠席フォローを利用する場合は、最終講義で提出する宿題の答案添削はできません。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類 (P10～12) の採点も受けられます。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、定員となったクラスや定員間近のクラスは不可です。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。受講・予約の方法は、TAC WEB WCHOOL をご参照ください。

◇有料 [1回につき 500 円 (税込)]、完全予約制 (当日予約は不可) となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※提出期限内であれば、各種テストの採点も受けられます (P10～12) (答えは校舎窓口に提出)。

※製図対策は当フォロー対象外です。

3. Web フォロー

欠席された講義を、インターネットを利用することによって、フォローすることができます。

◇建築士講座は全コース、Web フォローが標準装備となります。

◇Web フォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。

<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇Web フォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

※提出期限内であれば、各種テストの採点も受けられます (P10～12) (答えは校舎窓口に提出)。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆重複受講制度

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. **対象コース**：一級・二級 総合学科本科生・学科本科生、一級上級学科本科生、一級学科直前パック

2. **対象講義**：テストが実施されない講義回

3. **回数**：各1回

4. **利用方法**：ビデオブース重複フォロー (有料・要予約) で重複受講する。

※その他Web フォロー (標準装備) もございます。

※ビデオブース受講のルールや予約方法などは、TAC Web School をご参照ください。

3 答案の採点および成績発表について

1. 学科コースの各種テスト（P10～12）、公開模試の成績表について

上記の答案の成績結果は、約2週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。
TAC WEB SCHOOL の利用方法は、通信メディア編「[5](#) TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご参照ください。
答案は返却しませんので、ご注意ください。

2. 設計製図コースの添削答案の返却について

教室講座の場合は、次回の講義時に教室でお返しします。
設計製図コースで、クラス振替出席フォロー利用の際の答案提出は、次回講義時に返却ができないため、答案提出をお断りいたします。当日実施した課題については、登録クラス出席の際に提出してください。なお、当日返却する宿題の添削は可能です。

4 設計製図コースの受講について

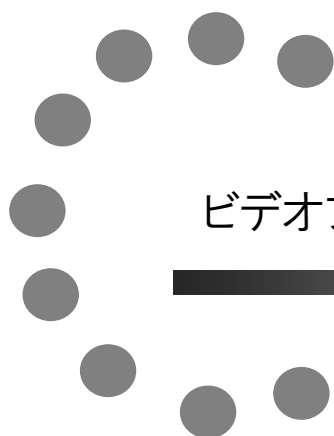
◎講義について

1. 講義時間

一級 全校舎：9：30～18：00（休憩1時間含む）

二級 全校舎：9：30～18：00（休憩1時間含む）

2. 毎回製図用具を必ず持参してください。校舎では製図用具の貸出は行っていない。また、製図用具のお預かりもいたしませんので、ご注意ください。
3. 講義開始時間までに指定の教室に入室し、会員証を机の上に置いてください。併せて製図用具の準備も行っておいてください。
4. 1日の具体的な流れは講師より説明します。
5. 講義は講師による説明と実際の製図作業とを平行して進行していきます。また製図作業中は講師が教室内を巡回し、個別に指導していきます。講義をしっかりと聴講し、確実な理解と製図作成の実践に努めてください。
6. 作成した製図の答案は持ち帰り、練習用紙とともに復習ツールとして活用してください。



ビデオブース講座編



1 答練等の受講、答案の採点および成績

《学科コース》

1. 各種テスト（P10～12）の受講について

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答してください。

- (1) 自習室にて解答
- (2) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。

通学メディア・通信メディア共通編「**3**演習・答練について」をご確認ください。

(2) 答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。

提出期限については、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」にてご確認ください。

(3) 成績表の閲覧について

成績結果は、TAC提出の約2週間後よりTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。

※各テストは、成績表のみの返却とさせていただきます。予めご了承ください。

(4) 返却答案の保管期限

返却答案の保管期限を講座ごとに定めています。保管期限を過ぎた答案は処分いたしますので、各自お早めにお持ち帰りください。保管期限につきましては、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」にてご確認ください。

2 答練・演習の教室振替について

答練・演習の教室の振替はありません。

公開模試は会場（教室）または自宅（郵送）を選択できます。

※採点後の答案は、「**1**答練等の受講、答案の採点および成績発表について」に準じて返却致します。

3 もう一度講義を受講したい場合

◆ビデオブース重複フォロー

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. 対象コース

一級・二級 総合学科本科生・学科本科生、一級上級学科本科生、一級学科直前パック

2. 対象講義

テストが実施されない講義回

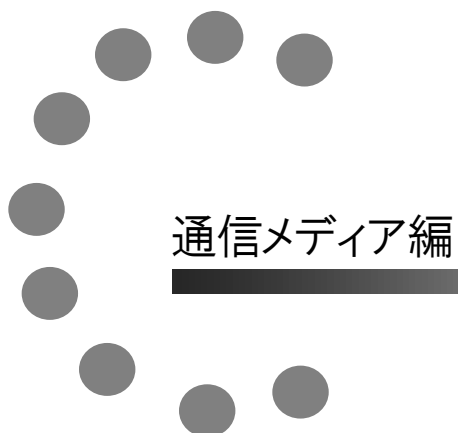
3. 回数：各1回

4. 利用方法：ビデオブースでのご利用となります。

※一回あたり 500 円（税込）の利用料金がかかります。

※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。

★その他：Web フォローも付帯しています。



通信メディア編



1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOLをご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

●教材送付明細書

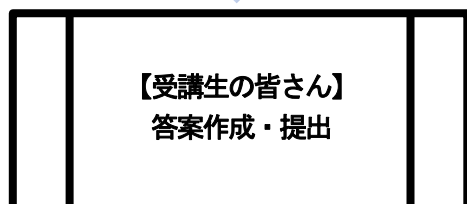
資格の学校 TAC		年合格目標 TAC 建築士講座	
一級 総合学科本科生/学科本科生/単科生 通信講座 共通送付明細		Web通信講座	
発送日	12月2日	※TAC建築士講座をお申込みいただき、ありがとうございます。学習を始める前に「TAC利用ガイド」及び「建築士講座 受講ガイド」をご覧ください。	
次回発送	1月7日	※「建築士講座 受講ガイド」はTAC WEB SCHOOLマイページ>学習フォロー>教材にアップしております。 ※法規基礎単科生は今回で発送は終了です。	
※お申込みの科目のみ送付されます。 66-22-1-0(2)			
資料教材(W4)			
学科本科生へ送付 802	TAC利用ガイド 質問カード用返信用封筒 (1枚) ■学科本科生は今回が初回発送です。	800-8900-1167-24 808-8900-1932-77	
法規基礎講座 002	学科新体系テキスト 法規基礎講座 ■総合学科本科生/法規単科生に送付します。	661-1105-1001-19	
法令集 004	建築基準関係法令集 2022 ■「法規」を含むコースの方へ送付します。	978-4-8132-9941-7	
※今後の発送はTACホームページ、受講ガイドの巻末に掲載しております。受講ガイドはTAC WEB SCHOOLマイページ>学習フォロー>教材よりご確認ください。 通信教材の発送履歴について 教材の発送履歴を、TAC WEB SCHOOLマイページ上でご確認ください。 【掲載場所】マイページ>登録情報(PCIは右上、スマートフォン・タブレットは最下部)>教材発送履歴 ※詳細はFAQページ[https://faq.tac-school.co.jp/support/list/web/knowledge926.html]をご覧ください。 ※ゆうパックのお受け取りが便利になる日本郵便のサービス『e受取アシスト』もご利用ください。			
●重要「建築基準関係法令集」の線引き等について● 法規の講義が始まる前に線引きを終わらせましょう。 12月上旬より、TAC WEB SCHOOL「マイページ」の講座からのお知らせにて詳細をご案内する予定です。 線引きには時間がかかりますので、早めに必ずご一読ください。		お問い合わせ先 ■教材発送に関するお問合せ TAC通信カスタマーセンター 0120-509-194 平日・土日・祝日10:00～17:00 ■WEB SCHOOLの操作方法に関するお問合せ TAC通信カスタマーセンター 0120-065-355 平日・土日・祝日10:00～17:00 ■マイページ登録に関するお問合せ TAC通信カスタマーセンター 0120-551-980 平日・土日・祝日10:00～17:00 ■卒業送付に関するお問合せ 通信教育部(答客管理) 03-5276-8534 月曜～土曜10:00～17:00/日曜・祝日 休業 TAC建築士講座	
【住所の変更につきまして】 住所の変更がございましたら、変更日の10日前までに、「受講ガイド」巻末の変更用紙をご提出願います。			
【明細記載のコード番号につきまして】 明細記載のコード番号(13桁)と教材印字のコード番号の下2桁が異なる場合がございますが、同一の教材となります。			
【質問カードについて】 質問カードは「建築士講座 受講ガイド」の巻末に添付しております。プリントしてご利用ください。			

2 答案添削の流れ

1. 添削システム



送付日程にしたがって問題および解答解説が送付されます。

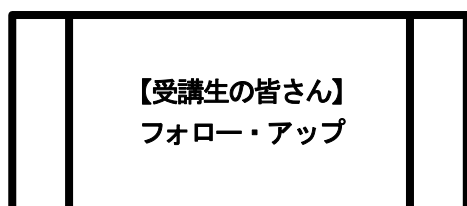
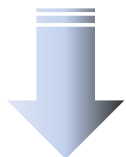


計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。
※最終提出締切日（通学メディア・通信メディア
共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」参照）
を過ぎますと、採点はいきませんので厳守して
ください。



提出された答案は、採点して返却します。

- 答案返却までの目安は、TAC到着後、約1～2週間です。
- マークシート答案は成績表をTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。
- 二級設計製図本科生の答案について
デジタル添削対象の答案は、TAC WEB SCHOOL 成績表にてPDF形式で答案を掲載いたします。また、答案用紙は郵送にて返却します。



お手元に届いた答案と解答・解説等で、フォロー・アップをしっかりと行ってください。

2. 答案提出上の注意

《製図コース》答案提出上の注意

通信講座の添削課題の提出・返却方法につきましては、詳細未定となっております。詳細が決まりましたら、再度マイページ等でご案内いたします。（現在、データによる提出・返却を実施する方向で調整中です。）

3. 答案作成上の注意

(1) マークシート答案

- ①マークシート答案の作成は、必ず HB か B の鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。
- ②会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことがございます。ご記入には十分ご注意ください。

(2) 設計製図の答案

設計製図の答案は、各試験の規定に準じた筆記用具等で作成してください。

- ・答案は自分で考えたプランを作図し、提出してください。
- ・提出する図面は以下のとおりです。

※答案の提出は、1 課題につき 1 枚もしくは 1 組に限ります。それ以上提出されても添削は行いませんので、ご注意ください。

※提出課題は変更となる場合がございます。（2023 年 10 月現在）

講 座	提出図面	
一級設計早期講義	全 12 課題（基礎含む）	各課題の答案用紙Ⅰ・答案用紙Ⅱ ※一部Ⅰのみ
一級設計製図本科生	課題 2, 4, 6, 8	各課題の答案用紙Ⅰ・答案用紙Ⅱ
二級設計早期講義	課題 1, 2, 3	各課題の答案用紙
二級設計製図本科生	課題 2, 3, 4, 5	各課題の答案用紙

4. 答案最終提出締切日

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。通学メディア・通信メディア共通編

「7各種サービス提供期限一覧」をご確認ください。

※教育訓練給付制度をご利用の方は、ご自身の修了日が提出の最終締切日となります。

3 i-support

TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、Web上で情報交換ができる「掲示板 [i-コミュニティ]」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]



[スマートフォン画面]



◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認ください。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

◆掲示板 [i-コミュニティ]

同じ試験を目指す仲間の情報交換の場がi-コミュニティ。言ってみればインターネット上に設けたコミュニケーションの場です。受講生同士で試験のことや学習方法など、自由にディスカッションを行うことができます。

1. ご利用方法

「i-support」はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[http://portal.tac-school.co.jp]にアクセスし、→[ログインページ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

建築士講座には、スクーリング制度はありません。

公開模試は、会場（教室）または自宅（郵送）を選択できます。

5 設計製図コースの受講について

1. 講義の流れ

- ①具体的な講義の内容と進度については、後日別途表にしてご案内させていただきます。詳細は、表の指示に従って視聴し学習を進めてください。
- ②講義内容は課題の説明、読み取りからエスキス完成までとなります。実際の製図作業はWebの動画講義の受講後に行ってください。

2. 作成済答案提出方法

通信講座の添削課題の提出・返却方法につきましては、詳細未定となっております。詳細が決まりましたら、再度マイページ等でご案内いたします。（現在、データによる提出・返却を実施する方向で調整中です。）

【添削対象の課題・最終提出期限】 以下が添削対象及び最終提出期限です。その他は自己採点となります。

コース	添削対象課題	最終提出期限
一級建築士設計早期講義	全 13 課題（基礎含む）	2024 年 6 月 28 日
一級建築士設計製図本科生	課題 2, 4, 6, 8	2024 年 10 月 1 日
二級建築士設計早期講義	課題 1, 2, 3	2024 年 6 月 28 日
二級建築士設計製図本科生	課題 2, 3, 4, 5	2024 年 8 月 27 日

※最終提出期限を過ぎて提出されますと、本試験までの返却が不可となります。十分ご注意ください。

※試験日程の発表等に伴い、日程が変更となる場合がございます。予めご了承ください。変更の際にはマイページ、講義録等にてご案内いたします。



オリエンテーション編

設計早期講義・設計製図本科生

※発表される課題に伴い、カリキュラムが変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

※通信講座の学習の進め方を記載しております。教室講座の方も基本的に同様ですが、個別添削指導・巡回指導がある点などが異なります。

※通信講座の添削課題の提出・返却方法につきましては、詳細未定となっております。詳細が決まりましたら、再度マイページ等でご案内いたします。（現在、データによる提出・返却を実施する方向で調整中です。）

◆一級建築士 設計早期講義／総合設計製図本科生(設計早期講義) Web通信等の受講の方法

※Webフォローを含む

答えはTACに到着後、2週間程度で返却いたします。図面の最終提出期限は、6/28(金)到着までとなります。最終提出期限にまとめて送付されたような場合は、返却が遅くなる場合があります。

以下に、設計製図 早期講義における「講義内容」「使用教材」を掲載していますので、必ず事前に内容を確認の上、受講するようにしてください。

作図学習用の動画(製図用具・基礎製図・作図実演)をマイページに掲載していますので、特に初受験の方や作図が苦手な方は 開講前の事前学習として、視聴することをお勧めします。

講義	使用課題	講義の概要	講義内容	配信開始日	教材発送日程
講義 1	—	□講座コンセプトの説明	・課題発表前までの期間に学習する「設計製図早期講義」について、主旨・目的をお伝えします。 ・「講座コンセプト」を理解することで、学習効果の向上が期待できますので、必要に応じてメモをとりながら、しっかり受講するようにしましょう。	3/22 (金)	3/20 (水)
		□設計製図試験の概要・採点基準 [実習あり]	・「採点のポイント」について、「新体系テキスト」を使用して講義を行います。本試験の採点基準を理解し、これから課題を実習する際のプランニングの方向性を明確にしましょう。 ・「R5本試験課題」を使用して講義を行います。本試験における課題文の読み方や、それに伴う標準解答例の解釈について理解し、本試験への対応の仕方をイメージしましょう。		
		□設計の基礎知識(構造・設備・法規) [実習あり]	・「構造の基礎知識」、「設備の基礎知識」及び「法令等の留意点」について、「新体系テキスト」を使用して講義を行います。建物の規模・用途に適した構造計画・設備計画・法規を理解し、それぞれが建築計画と密接に関係していることを確認しましょう。 ・講義内容(インプット)について、「実習シート」を使用した実習(アウトプット)を行います。考えながら手を動かすことで、理解を深めることができますので、講義と実習には集中して取り組みましょう。 ※「実習シート」のうち、当日に実習できなかった部分については、必ず自宅学習により完了するようにしましょう。		
講義 2	基礎課題 1	□設計の基礎知識(課題条件等) [実習あり]	・「課題条件の分析と整理」について、「新体系テキスト」を使用して講義を行います。 ・課題文における文章表現の意味や、それに伴うプランへの反映内容等、課題実習にあたって基本となる内容ですので、集中して受講しましょう。	3/29 (金)	3/20 (水)

講義 2	基礎課題 1	☐ エスキスの手順 [実習あり]	・「エスキスの手順」について、「基礎課題 1」を使用して講義を行います。プランニングを効率よく行うための正しい手順を理解しましょう。 ・具体的な手順については、「講義録」を使用しながら、講義を進めます。必要に応じてメモをとりながら、受講しましょう。 ・各パートで区切り、講義と実習を繰り返しながら進めていきますので、講義内容はしっかり理解しましょう。	3/29 (金)	3/20 (水)
		☐ 「計画の要点等」の記述方法	・「計画の要点等の記述方法」について、「新体系テキスト」を使用して講義を行います。要点記述における正しい文章の書き方をマスターしましょう。 ・特に文章が苦手な受講生の方は、この時点での基礎学習が重要となりますので、集中して受講しましょう。		
		☐ 要点記述の留意点 [実習あり]	・「要点記述の留意点」について、「基礎課題 1」を使用して講義を行います。課題の解答例を通して、実践的な知識を身に付けましょう。 ・講義後は実習を行いますので、講義内容はしっかり理解しましょう。		
講義 3 ※ 1]	基礎課題 2	☐ 設計の基礎知識 [実践編]	・「設計の基礎知識」について、「基礎課題 2」を使用して講義を行います。【講義 1】で学習した、構造計画・設備計画・法規に関する内容を、実際のプランに置き換えて理解を深めましょう。	4/5 (金)	3/20 (水)
		☐ 作図の手順 [実習あり]	・「製図用具の使い方」や「製図の基礎知識」について「新体系テキスト」を使用して講義を行います。特に初受験の受講生の方は、この時点での基礎学習が重要となりますので、集中して受講しましょう。		
		☐ 作図練習 (パーツの練習) [実習あり]	・「各パーツの作図」について、「基礎課題 2」を使用したトレース実習を行います。正しい表現を効率よい手順で描くことを意識して取り組みましょう。		
		☐ 作図練習 (平面図・断面図) [実習あり]	・「平面図の作図 (1 階)」と「断面図の作図」について「基礎課題 2」を使用したトレース実習を行います。スピードよりも、正しい表現を効率よい手順で描くことを意識して取り組みましょう。		
※ 1] 既受験者の方は、講座 3 回目については、6.5 時間で「基礎課題 2」の課題実習を行ってください。 実習後は、解答例と比較し、不具合がある部分については、次回までに対策を立てましょう。					

講義 4 ～11	早期課題 1A 早期課題 1B 早期課題 2A 早期課題 2B 早期課題 3 早期課題 4A 早期課題 4B 早期課題 5A 早期課題 5B 早期課題 6 早期課題 7A 早期課題 7B 早期課題 8A 早期課題 8B	□課題実習(当日実習)	・講義 4以降は、1日に1課題の実習を行います。 ・「課題の読み取り」「エスキス」「作図」「要点記述」については、【講義 1～3】で学習した、それぞれの正しい手法に基づいて取り組むよう意識してください。 なお、その作業工程がしっかり身についた次の段階として、自分のやりやすさの観点からカスタマイズしていくことは問題ありません。 ・建物用途により、計画にあたって知識が必要な場合は、必要に応じて、事前に資料の配布等を行いますので、当日の準備として、しっかり予習するようにしましょう。	【講義 4】 4/26 (金) 【講義 5】 5/3 (金) 【講義 6】 5/10 (金) 【講義 7】 5/17 (金) 【講義 8】 5/31 (金) 【講義 9】 6/7 (金) 【講義 10】 6/21 (金) 【講義 11】 6/28 (金)	【講義 4】 3/20 (水) 【講義 5】 3/20 (水) 【講義 6】 3/20 (水) 【講義 7】 5/15 (水) 【講義 8】 5/15 (水) 【講義 9】 5/15 (水) 【講義 10】 5/15 (水) 【講義 11】 5/15 (水)
		□課題実習(宿題)	・第一優先として、当日に実習した課題のリトライ(改めて課題を解くこと)を行ってください。 ・宿題課題(課題名にBがついているもの)については、課題の読み取り及びラフプランの作成までを行ってください。 ラフプランについては、平面構成、断面構成がわかる程度の精度で結構です。 ※ラフプラン実習には、以下のような目的があります。 ①課題条件を正しく読めたか ②課題条件に即した平面構成・断面構成が図めたか		
講義 12	早期課題 9	□模擬試験	・早期課題 9の課題を使用し、6.5 時間のタイムトライアルで行います。 ・文字通り、本試験を想定した模擬試験という位置づけで実施しますので、これまでの実習で身に付けた知識・技能を活かすことはもちろんのこと、時間管理についても注意して臨むようにしましょう。 ・模擬試験は、当日実施すれば終わりということではありません。終了後には、「課題の読み取り」「エスキス」「作図」「要点記述」の各工程において、思い通りの作業ができたか、時間配分は適切だったか等、自己分析を行うことが重要です。問題点に対する対策を講じ、次回以降の課題実習に備えるようにしましょう。	7/12 (金)	6/26 (水)

※本試験日程等の発表に伴い、講義日程、カリキュラム・内容等を変更させていただく場合があります。予めご了承ください。

【課題実習に関する補足】

※当日実習及び宿題において、過去の本試験課題を使用する場合があります。解答例として標準解答例を配布しますが解釈が不明確な部分がありますので、本試験傾向の把握といった程度の学習としてください。特に設備(空調方式等)については読み取れない部分がありますので、プラン構成を主として捉えてください。

※当日実習した課題 [※2] については、添削の上、返却します。そのため当日は時間内完成、宿題は提出を必須として、講義に臨むようにしましょう。

[※2] 添削対象課題 … 早期1A、2A、3、4A、5A、6、7A、8A、9、10A、11A、12

使用教材

講義録	・当日実習する課題のポイント、エスキス手順、プランニングの留意点等を掲載した、各回の講義時に使用する教材です。 ・計画にあたって重要となる内容が網羅されていますので、講義時には、必要に応じてメモをとるようにしましょう。 ※配布される冊子は白黒印刷ですが、データ上はカラーの仕様となっていますので、掲載内容をカラーで確認したい場合は、マイページ掲載分をご覧ください。
復習用冊子	・各課題の課題一式（課題文・図面・要点）を縮小して冊子にした復習用の教材です。 ・課題実習後に配布されますので、前回までの課題を糊付けして連結し、1冊にまとめましょう。 ・講義内容、添削での指摘内容を書き込んだり、図面にマーカーでゾーニングの色分け等を行うことで、効率よい復習ができるよう活用してください。
新体系テキスト	・計画にあたって必要となる知識（建築・構造・設備・法規等）を1冊にまとめた教材です。 ・課題実習時の予習用及び復習用の教材としても、最大限に活用しましょう。
練習用紙	・課題実習時のエスキス用紙として使用する5mm方眼の用紙です。（30枚入り）
課題文	・当日実習課題の課題文は、2枚配布されますので、①当日用、②宿題用としてください。
答案用紙Ⅰ（作図用）	・答案用紙Ⅰは、当日に3枚配布されますので、①当日用、②リトライ用、③作図練習用（答案例トレース用）としてください。 ※答案用紙Ⅰは、模擬試験課題を除き、共通の仕様（グリッドのみ）となります。
答案用紙Ⅱ（要点記述用）	・答案用紙Ⅱは、当日に3枚配布されますので、①当日用、②リトライ用、③記述練習用（答案例トレース用）としてください。

学習の進め方

①オンライン（Web）で講義を視聴します。

②講義の指示に従って、実習を行います。

※提出図面は、自分でエスキスしたものを答案用紙（厚紙）に清書して提出してください。（自分でまとめることが難しい場合は、トレース（答案例の描き写し）でも構いません。）

提出方法は、通信メディア編「**5**設計製図コースの受講について」をご確認ください。

※提出図面は作成前に講義を必ず受講し、十分に課題の内容を確認して完成させるようにしてください。

※提出図面は、主に「作図表現」、「空間の納め方、ゾーニングの基本ができているか」、「法的な部分」などを中心に添削を行います。

◆一級建築士 設計製図本科生／総合設計製図本科生(設計製図講義) Web通信等の受講の方法

※Webフォローを含む

※日程及び教材・発送物に変更となる場合もあります。変更になる場合にはマイページ・講義録等にてご連絡いたします。

(2023年10月現在)

一級建築士設計製図本科生は、「発表課題に基づいた学習で短期間で合格を目指すコース」です。

答案の添削は、課題2、4、6、8の計4課題が対象となります。その他は自己チェックとなります。

答案はTACに到着後、2週間程度で返却いたします。図面の**最終提出期限は、10/1(火)到着まで**となります。最終提出期限にまとめて送付されたような場合は、返却が遅くなる場合があります。

講義 (課題名)	講義内容	Web 通信 教材発送 予定日※	Web 通信 視聴開始日※
事前作図 練習用教材	パーツの練習、作図動画	TAC Web School 掲載	
講義 1 (課題 1 : 作図 練習課題)	・試験概要、製図用具の使い方 ・発表課題の特色 ・構造、設備の基礎知識 ・平面図・断面図の作図手順	8/7(水)	8/9(金)
講義 2 (課題 2)	・法令の留意点 ・課題の読み取りなど	8/14(水)	8/16(金)
講義 3 (課題 3)	・エスキス手順 ・課題の整理、空間構成、答案解説	8/21(水)	8/23(金)
講義 4 (課題 4)	・課題の整理、空間構成、答案解説	8/28(水)	8/30(金)
講義 5 (課題 5)	・課題の整理、空間構成、答案解説	9/4(水)	9/6(金)
講義 6 (課題 6)	・模擬試験(1) ・課題の整理、空間構成、答案解説	9/11(水)	9/13(金)
講義 7 (課題 7)	・課題の整理、空間構成、答案解説	9/18(水)	9/20(金)
講義 8 (課題 8)	・模擬試験(2) ・課題の整理、空間構成、答案解説	9/25(水)	9/27(金)
講義 9 (課題 9)	・課題の整理、空間構成、答案解説	10/2(水)	10/4(金)
講義 10 (課題 10)	・課題の整理、空間構成、答案解説 ・まとめ		10/9(水)

※本試験日程等の発表に伴い、講義日程、カリキュラム・内容等を変更させていただく場合があります。

予めご了承ください。

使用教材

・新体系テキスト、課題(10課題)、過去問題集、実習シート、練習用紙セット

※新体系テキストは、「設計製図早期講義」と共通です。

※その他、製図板(平行定規)、製図用具をしますので、別途各自でご用意ください。

準備するべき製図用具は、「新体系テキスト」を参照ください。

※製図板(平行定規)は、全講義で使用します。

学習の進め方

①オンライン（Web）で講義を視聴します。 ②講義（講義録）の指示に従って、実習を行います。

※提出図面は、自分でエスキスしたものを**答案用紙（敷地印刷のある厚紙）に清書して提出**してください。（自分でまとめることが難しい場合は、トレース（答案例の描き写し）でも構いません。）

提出方法は、通信メディア編「**5**設計製図コースの受講について」をご確認ください。

※提出図面は**作成前に必ず講義を視聴**し、十分に課題の内容を確認して完成させるようにしてください。

※提出図面は、主に「**作図表現**」、「**空間の納め方**」、「**ゾーニング**」、「**法的な部分**」などを中心に添削を行います。

【講義1の学習】

- (1) 講義を順番に視聴し、試験の基礎知識を身に付けましょう。設備では「空調設備」、「設備シャフト」それぞれの視聴後に、「実習シート」のワーク①、②で知識を整理しましょう。
- (2) 作図の学習では、講義の視聴と共に実習を行います。製図板と練習用紙、答案用紙をセットし、講義の視聴とともに、課題1の作図練習を行いましょう。赤黒の課題文、答案例は、各自で内容を確認しておきましょう。
- (3) 受験経験者で構造・設備・作図に不安のない方は、講義録内「早期課題1A」の課題の読み取りから作図までの実習を行いましょう。

【講義2の学習】

- (1) 講義を順番に視聴し、試験に必要な法令を理解して下さい。「道路斜線」、「防火区画」それぞれの視聴後に、実習シートのワーク④、⑥で知識を整理しましょう。残りのワークは自習として活用して下さい。
- (2) 初受験の方は、課題の読み取りポイント等の講義を視聴後、講義の指示に従って計画の要点等のマーキング実習を行いましょう。その後は、作図練習として「課題2の答案例I」をトレースを行って下さい。
- (3) 受験経験者で課題の読み取り等に不安のない方は、「課題2」の読み取りから作図までの実習を行いましょう。

【講義3の学習】

- (1) 講義を順番に視聴し、エスキスの考え方及び手順を理解してください。
- (2) 初受験の方は、課題の読み取り～1/400のエスキスまでの作業を2回繰り返して行い、流れを覚えましょう。まずは答案例に至るまでのプロセスを理解することが大切です。答案例と異なるオリジナルプランにこだわる必要はなく、答案例と同じプランになっても問題ありません。ただし、ただの描き写しでは意味がありません。
- (3) 受験経験者でエスキスに不安のない方は、課題3の読み取りから作図までを自分で行っても結構です。作図後は答案例と構成を比較し、改善点や描き漏れ等を「青ペン」で自己チェックしましょう。

【講義4・5・7・9・10の学習】

- (1) 講義4以降は、自分の力量に応じて講義を視聴するタイミングを選択して下さい。なお、講義01は「課題の読み取りポイント・条件整理」、講義02は「エスキスの考え方」、講義03は「答案解説」の内容となっています。

- ①エスキスがまだ不安な方（初受験者）→エスキスをする前に講義01を視聴し、エスキスの途中で詰まったら講義02を視聴しながら、真似をしてエスキスを実施。
- ②途中でエスキスが詰まった方→途中で講義01、02を視聴し、方向性の確認と軌道修正後、エスキスを再開。
- ③エスキスに自信がある方（受験経験者）→エスキスをした後で、講義01、02を視聴。

なお、各課題は練習用紙にエスキスを行い、答案用紙に作図（提出図面は、敷地印刷のある答案用紙）を行ってください。作図に慣れてきたら、各ステップの作図スピードを把握するために、「**時間管理表**」へかかった時間を記入し、今後、改善すべき部分を把握するようにしましょう。

- (2) 答案用紙への作図後に**講義03**を視聴してください。

【講義6・8の学習】

- (1) 講義6・8は、6時間半の時間内で自分の力量を試す「**模擬試験**」です。終了後に講義を視聴しましょう。
- (2) どの作業にどれくらいの時間がかかったのかを把握し、今後、改善すべき部分を把握するようにしましょう。

【講義後の学習】

講義	講義後の学習内容	TACへの提出
1回	① 課題1の答案例のトレースの繰り返し (作図手順の習得、スケール感・作図表現の理解) ② テキスト (構造・設備) の読み込み、実習シート	—
2回	① 課題2の答案例を1/400のエスキスプランへ描き写し (1/200の作図図面を1/400のエスキスの状態に戻す) ② ①を基に、課題2を答案用紙※へ作図 ③ テキスト (法令) の読み込み、実習シート ④ 課題2の答案例Ⅰ・Ⅱをトレース	②のみ提出
3回	① 課題3のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 課題3の答案例Ⅰ・Ⅱをトレース	—
4回	① 課題4のエスキスのリトライ+記述→答案用紙※へ作図 ② 課題4の答案例Ⅰ・Ⅱをトレース	①のみ提出
5回	① 課題5のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 応用課題5のエスキス (エスキス答案例と構成を比較) ③ 課題5の答案例Ⅰ・Ⅱをトレース	—
6回	① 課題6のエスキスのリトライ+記述→答案用紙※へ作図 ② 応用課題6のエスキス (エスキス答案例と構成を比較) ③ 課題6の答案例Ⅰ・Ⅱをトレース	①のみ提出
7回	① 課題7のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 応用課題7のエスキス (エスキス答案例と構成を比較) ③ 課題7の答案例Ⅰ・Ⅱをトレース	—
8回	① 課題8のエスキスのリトライ+記述→答案用紙※へ作図 ② 応用課題8のエスキス (エスキス答案例と構成を比較) ③ 課題8の答案例Ⅰ・Ⅱをトレース	①のみ提出
9回	① 課題9のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 応用課題9のエスキス (エスキス答案例と構成を比較) ③ 課題9の答案例Ⅰ・Ⅱをトレース	—
10回	① 課題10のエスキスのリトライ+記述→答案用紙へ作図 ② 課題10の答案例Ⅰ・Ⅱをトレース ③ 全課題の総復習	—

※課題2、4、6、8は添削対象課題です。作図した図面をTACへ提出してください (その他の課題は自己チェックになります)。Web 通信講座の方の提出方法については、P. 40～をご確認ください。

※答案はTACに到着後、添削して2週間程度で返却いたします。図面の**最終提出期限は、10/1(火)到着まで**となります。最終提出期限にまとめて送付されたような場合は、返却が遅くなる場合があります。

※**答案用紙Ⅰ**は、各課題「実習用、リトライ用 (図面提出用)」として**敷地印刷有の厚紙2枚**、「トレース用、予備」として**敷地印刷無の厚紙2枚、計4枚**あります。繰り返し練習しましょう。

なお、敷地印刷無の厚紙は応用課題の清書用としてもお使い頂けます (※応用課題の提出はしないで下さい)。

※**答案用紙Ⅱ**は、各課題「実習用、リトライ用、トレース用」として**計3枚**あります。繰り返し練習しましょう。

※**復習用冊子**は、各課題の縮小版です (答案例Ⅱはこの冊子内にしか掲載しておりません)。復習にご活用下さい。

※自習室の利用時間等は、各校にお問い合わせください。

※講義内容は変更となる場合があります。各回の講義録をご確認ください。

◆二級建築士 設計早期講義／総合設計製図本科生（設計早期講義） Web通信等の受講の方法

※Webフォローを含む

2024 年実施試験はRC 造の課題が想定されます。設計早期クラスではRC 造の作図手順講義動画をオンラインで受講し、実際にRC 造の作図（RC 造の過去課題の答案例のトレース）を行います。

二級建築士設計早期クラスの各教材は、下記の日程より発送予定です。

講義を視聴し、講義録に記載されている進め方に従い、学習を行ってください。図面の添削は、全3課題が対象となります。

それぞれの添削図面は、下記の目標提出日までに提出してください。図面は、TACに到着後2週間程度で返却いたします。添削図面の最終提出期限は6/28(金)到着までとなります。最終提出期限にま
とめて送付されたような場合、返却が遅くなる場合があります。

作図を行う際は、作成前に講義を受講し、作図の手順を理解した上、答案例を参照しながら作図を行ってください。※エスキス（プランの検討）を行う必要はありません。

課題	教材配付 教材発送日	Web 視聴 配信開始日
課題 1	2月中旬	2月中旬
課題 2		
課題 3		

※各課題の内訳：問題用紙、答案用紙、答案例

※課題の他、冊子を使用します。

※日程及び教材・発送物は変更となる場合があります。変更になる場合にはマイページ・講義録等にてご連絡いたします。（2023 年 10 月現在）

学習の進め方

①オンラインで「オリエンテーション」「各図種の作図手順」を視聴します。

②講義後、答案用紙に各課題ごとの答案例をトレースします。

③完成した図面をTACに提出しましょう。

提出方法は、通信メディア編「**5**設計製図コースの受講について」をご確認ください。

※繰り返し作図することでスピードアップにつながりますので、練習用紙を使って何度も描きましょう。

※「製図実演解説」は先に視聴しても、作図後に視聴しても構いません。試験に合格するために実演に近い作図ができることを目指しましょう。

◆二級建築士 設計製図本科生／総合設計製図本科生（設計製図講義）Web通信等の受講の方法

※Webフォローを含む

二級建築士設計製図コースの各教材は、下記の日程で発送予定です。

答案の添削は、課題の2、3、4、5の4課題です。その他は自己採点となります。

それぞれの添削答案は、下記の目標提出日までに提出してください。

添削答案の最終提出期限は8/27(火) (TAC必着) ですが、最終提出期限にまとめて送付されたような場合、返却が遅くなる場合があります。

答案は、作成前に講義を受講し、十分に課題の内容を確認して完成させるように心がけてください。

講義 (教材)	講義内容※	通信講座 教材発送 予定日※	Web 通信 配信開始日※
講義 1 (課題 1、 テキスト、 練習用紙)	①試験の概要と合格の決め手 ②今年度課題について ③平面図の作図手順(製図の 基本含む)	7/19(金)	7/23(火)
講義 2 (課題 1)	①立面図・伏図・矩計図の図 種の作図手順		7/30(火)
講義 3 (課題 2)	①プランニングの考え方 ②答案解説	8/2(金)	8/6(火)
講義 4 (課題 3)	①プランニングの考え方 ②答案解説		8/13(火)
講義 5 (課題 4)	①プランニングの考え方 ②答案解説	8/16(金)	8/20(火)
講義 6 (課題 5)	①プランニングの考え方 ②答案解説		8/27(火)
講義 7 (課題 6)	①プランニングの考え方 ②答案解説	8/30(金)	9/3(火)
講義 8 (課題 7)	①プランニングの考え方 ②答案解説 ③課題 1～7のまとめ		9/10(火)

各課題の内訳：問題用紙（A2）、答案用紙（A2）、答案例（A2）。その他、必要に応じて配付教材が増える場合があります。

※講義2では、講義1に引き続いて「課題1」を使用いたします。

※製図板（平行定規）、製図用具をしますので、別途各自で用意ください。

製図板（平行定規）は、全講義で使用します。

※日程及び教材・発送物に変更となる場合もあります。変更になる場合にはマイページ・講義録等にてご連絡いたします。DVD通信講座のDVDの発送は決まり次第、TAC WEB SCHOOL マイページにて公開します。

学習の進め方

講義5以降は事前に課題を受け取り、プランニング実施後に講義を受講してください。

※添削対象課題・課題提出方法は、通信メディア編「**5**設計製図コースの受講について」をご確認ください。

【講義1の学習(課題1)】

試験の概要と当年度課題を理解したうえで、平面図の作図手順をマスターすることを目的とします。

- (1) 講義1「試験の概要と合格の決め手」、「今年度課題について」及び「作図手順解説」の全部を受講し、計画の基本事項と平面図の作図手順を理解してください。
- (2) 講義を受講した後、自宅等でテキスト・答案例を元に課題①の「平面図」の作図を行ってください。まずは「平面図」の作図を徹底的に繰り返し、正確な作図手順、表現、スケール感を身につけましょう。

【講義2の学習(課題1)】

立面図・断面図・部分詳細図の図種の作図手順をマスターすることを目的とします。

※講義2でも、課題①を使用しますので、受講時には忘れずにご持参ください。

- (1) 講義2「作図手順解説」を受講し、各図種の作図手順を理解してください。
- (2) 自宅等でテキスト・答案例を元に課題①の「平面図以外の図種」の作図を徹底的に行ってください。

【講義3の学習(課題2)】

「プランニングの考え方及び手順」を身に付けることを目的とします。

- (1) 講義3の前半「プランニングの考え方」を受講し、問題文の読取りポイント、プランニングの進め方を理解してください。
- (2) その後に自分の力で課題②のプランニングを行ってください。
- (3) 講義3の後半「答案解説」の講義を受講し、作図上の注意点等をメモしておきましょう。
- (4) 自宅等でプランを修正・完成させましょう。さらに再度プランニングを行い、答案を完成させてください。

【講義4の学習(課題3)】

「プランニングに慣れる」ことを目的とします。

- (1) 講義4の前半「問題文の読合せ」を受講しながら、問題文の重要な箇所にマーカーをしましょう。
- (2) その後に自分の力でプランニングを行ってください。
- (3) 講義4の中盤「プランニングの考え方」を受講してください。
- (4) その後にプランを修正・完成させましょう。
- (5) プラン完成後、講義4の後半「答案解説」の講義を受講し、作図上の注意点等をメモしておきましょう。
- (6) 自宅等で再度プランニングを行い、答案を完成させてください。

【講義5以降の学習】 【講義5以降は共通です】

「プランニング力・作図力の向上とスピードアップ」を目的とします。

- (1) 講義を受講する前に、課題を下に自分でプランニングを行ってください。
- (2) 講義5の前半「プランニングの考え方」を受講し、プランを修正・完成させましょう。
- (3) プランが完成後、講義5の後半「答案解説」を受講し、作図上の注意点等をメモしておきましょう。
- (4) 自宅等で再度プランニングを行い、答案を完成させてください。

各種変更手続き

現在TACに登録いただいている内容に変更が必要な場合、**変更日の10日前までに**（必着）次ページにあります「**変更届出書**」の太枠線内の事項を楷書で丁寧に記入し、提出してください。

変更できる項目には、

1. 現住所・電話番号	2. 教材送付先	3. 氏名	4. DMストップ
-------------	----------	-------	-----------

がございます。

【変更届出書の記入・提出方法】

変更届出書のSTEP1～4に漏れなくご記入いただき、下記のいずれかの方法で提出してください。

① 各校受付窓口へ提出

② 郵送で提出

＜郵送先＞ 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TAC情報システム部

③ FAXで提出

＜FAX番号＞ 03 (5276) 8939

【変更届出書の記入における注意事項】

- ・ 個人情報保護法の規範に準じまして、電話やメールでの変更は承っておりません。必ずご本人が記入・申請をしてください。
- ・ 右上「記入日」欄も正確にご記入ください。
- ・ 楷書で丁寧に記入してください。記載内容が不明の場合、変更のお手続きができません。
- ・ 通信メディア（DVD 通信講座・Web 通信講座・音声 DL 通信講座・資料通信講座）で受講の方は、教材発送日の10日前までに「現住所」または「教材送付先」の変更手続きが完了していませんと、正しい住所に送付されない場合がございます。なお、海外への教材発送は行っておりません。
- ・ DMストップを希望された場合でも、学習上重要なご案内（日程変更・正誤表・全国公開模試の案内等）は送付される場合がございます。

※学習上重要なご案内は、受講されている講座・コースにより異なります。

変更届出書

STEP 1 お客様情報										記入日	
全てご記入ください。										20	年 月 日
会員番号										※お預かりした個人情報、お客様の同意なく業務委託先以外の第三者に開示、提供することはありません。	
フリガナ	姓				名				生年月日		
氏 名									昭和・平成 年 月 日		
教育訓練給付制度	現在 教育訓練給付制度を、(利用している ・ 利用していない) (どちらかに○をしてください)										

STEP 2 変更事項		変更項目に○印をし、変更希望日を記入してください。 ※メール配信解除をご希望の方は下記参照									
変更項目	1. 現住所・電話番号 2. 教材送付先 3. 氏名(STEP4で変更) 4. DMストップ										
変更日	20 年 月 日 から 変更を希望します。										

STEP 3 受講講座・コース		受講確認									
		現在 いずれかの講座・コースを、(受講している ・ 受講していない) (どちらかに○をしてください)									
		受講形態 通学 (教室 ・ ビデオブース) / 通信 (DVD ・ WEB ・ DL ・ 資料) (該当する項目全てに○をしてください)									
00.簿記検定	01.アクセス(会計士)	02.公認会計士	03.税理士	03.経理/税法/病院/法務	03.経営学検定						
03.個人情報/マイナンバー	04.情報処理	05.宅地建物取引士	06.社会保険労務士	07.行政書士	09.米国公認会計士						
09.米国税理士	09.米国公認管理会計士	10.中小企業診断士	11.証券アナリスト/CFA®	11.証券外務員/PB	11.貸金業務取扱主任者						
12.不動産鑑定士	13.FP/DCプランナー	13.相続検定	14.公務員(国総・外専)	17.公務員(地上・技術・警消)	19.建設業経理士検定						
20.司法試験	21.弁理士	22.BATIC®	24.司法書士	25.マンション管理士/管理業務主任者	25.賃貸不動産経営管理士						
29.パソコン/CompTIA	31.ビジネス実務法務検定試験®	31.ビジネスマネジャー検定試験®	32.通関士/貿易実務検定®	33.公認内部監査人(CIA)	35.電気主任技術者						
35.電気工事士	36.知的財産管理技能検定®	37.ビジネス会計検定試験®	38.IPO実務検定	38.財務報告実務検定	41.ビジネスプロ養成						
66.建築士	67.年金検定	68.TOEIC®L&R TEST対策	69.教員採用試験	76.メンタルヘルス・マネジメント®検定							

STEP 4 変更内容		変更後の内容をご記入ください。記入内容の通りに登録されますので、楷書で丁寧に記入ください。										
変更後 現住所等	フリガナ	姓				名						
	氏 名											
	現住所 (全角45文字以内。 都道府県、建物名 もご記入ください。)	郵便番号	〒 -				電話番号	- -				
		都道府県・市区町村										
		町名・丁目・番地										
		建物名・部屋番号										
教育訓練給付制度	教育訓練給付制度をご利用の方 住民票の変更 (有 ・ 無) (どちらかに○をしてください)											

◎現住所とは異なる送付先を希望する場合のみ下記枠内にご記入ください。
◎以前に送付先を登録され、引き続き、同じ送付先を希望する場合もお手数ですがご記入ください。

送付先指定	送付先指定期間	1. 20 年 月 日 まで変更 / 2. 受講期限終了まで変更 (どちらかに○をしてください)										
	教材送付先 住所 (全角45文字以内。 都道府県、建物名 もご記入ください。)	郵便番号	〒 -				電話番号	- -				
		都道府県・市区町村										
		町名・丁目・番地										
		建物名・部屋番号										

※STEP1～4に記入漏れがないか、もう一度ご確認ください。 ※メール配信解除はこちらへアクセスの上、ご自身でお手続きください。

備考欄					 http://web.tac-school.co.jp/mailmagazine/cancel.html		
受付記入欄				処理欄		SYS保管欄	
受付日	受付地区・チェック項目	変更項目NO.	受付者	処理日	処理者(自署)	保管日	保管者
20 / 年	()校・部・カスタマー・営業・他() ☐ 本人申請 ☐ 本人以外申請 () 例: (親) ※DMストップ時のみ ☐ 通信生 通信へFAX ☐ 給付金利用者 給付金Gへコピー			20 / 年		20 / 年	

建築士講座 質問カード

2024年合格目標

【質問回数について】

各コースの質問回数については、受講ガイドP14にてご確認ください。

氏名

様

会員番号
TAC

※TAC会員番号(10ケタ)をご記入下さい。

申込コース

一級（総合学科・学科本科・上級・直前パック・製図）

二級（総合学科・学科本科・製図）

一級・二級（単科講座）

受講形態

教室講座 ・ ビデオブース講座

Web通信講座・DVD通信講座

教材

科目

ページ

※コース、教材名は詳しく記入してください。

※教材名のないもの、試験対策と直接関係のない質問は受付できません。

※質問カード1枚につき、1件の質問にしてください

※裏面に返却先の住所氏名を記入してください。

送付先

〒101-8383 東京都千代田区三崎町3-2-18

TAC 通信教育部 行

質問事項：

回答：

《ご質問ありがとうございました。裏面に返却先の住所と氏名を忘れずご記入ください。》

講師名：

建築士講座 質問カード返却用データファイル

住 所		都・道 府・県
氏 名		
会 員 番 号		

《返却用データファイル記入上の注意》

- ◎ 住所・氏名・会員番号は漏れなく記入してください。
- ◎ ご記入いただいた住所に回答済み質問カードを郵送返却いたしますので、丁寧に記入してください。

【両面コピーしてご利用下さい。両面コピーが難しい場合は、質問カードとデータファイルをそれぞれコピーして一緒に郵送して下さい。】

ご存知ですか? TAC会員なら受講料が5%OFF!

NEXT割引

5%
OFF

こんな人に
オススメ

- 学習した知識を活かしダブルライセンスを狙いたい
- 上位資格をめざし更なるステップアップをしたい
- 時間の確保ができる今新たな資格に挑戦したい

TACでは、他の資格に意欲的に挑戦する受講生の方々を応援します。
当割引制度は、次の資格講座を受講する際に通常受講料の5%OFFで
お申込みできる制度です。多くのTAC会員が活用している当制度を
ぜひご利用ください。

お申込みは受付窓口または  **受付** で!

TACお申込みサイト

対象者・
対象コース

- 「0」または「9」で始まる10桁の会員番号をお持ちのTAC会員の方で、且つ2014年4月1日以降のTACのお申込履歴がある方が対象となります。
- NEXT割引は各資格講座の各受講メディアの「本科生」「パック生」「コース生」を対象とさせていただきます。NEXT割引の対象になるかどうか不明の場合は各校受付窓口へ直接お問い合わせください。

利用方法

- 各校受付窓口でお申込みされる際は、会員証をご持参ください。
- e受付でお申込みされる際は、登録手続きが必要となります。また、割引適用には条件があります。詳細はe受付サイトの「割引について」をご確認ください。
- 郵送でお申込みされる際は、必ず会員証のコピーを封書に同封してください。

注意事項

※同一講座内の再受講や継続受講で当割引制度を利用することはできません。またTACで実施する他の割引制度との併用はできません。なお、「早期申込割引」などの、どなたでもご利用いただける期間限定の「キャンペーン受講料」との併用は可能です。

※NEXT割引の対象者および割引率は、予告なく変更となる場合がございます。

※すでにお申込みされた講座・コースについて、遡っての返金等の対応はいたしかねます。

資格の学校 **TAC**

2021年10月現在

❖ お問い合わせ先一覧 ❖

「TAC利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。

なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

お問い合わせ窓口一覧・よくあるご質問
<https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間 ※
教材内容、学習内容の質問に関して	通学メディア・通信メディア共通編「 5 質問・相談について」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL のマイページ登録に関して	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	平日・土日祝 10:00～17:00
TAC WEB SCHOOL のWeb・音声ダウンロード操作に関して	0120-065-355 ws@tac-school.co.jp	
通信講座の教材発送に関して	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp	
通信添削答案・質問カード返却、教育訓練給付制度添削課題に関して	03-5276-8534	日・祝を除く 10:00～17:00
受講申込に関して	各校受付 TAC MAPを参照してください。 ※インターネット申込はこちら https://ec.tac-school.co.jp/	9:00～19:00 ※日曜日は 18:00 まで ※地区により営業時間が若干異なる場合がございます。詳細は直接お問い合わせください。
各講座パンフレットの請求に関して	TACカスタマーセンター 0120-509-117	平日・土日祝 10:00～17:00
TAC出版書籍のご購入に関して	TAC出版 「CYBER BOOK STORE」 https://bookstore.tac-school.co.jp/	—

※電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。